

各位

千葉県旭市、銚子市、茨城県の神栖市、鹿嶋市を見てきました。

千代崎と山下で住まいとまちづくりコープ全力動員です。

15日の午前中に見てきたという千葉支部のKさんと連絡を取らせてもらい様子をお聞きしました。

旭市の中心街からまっすぐに海岸に出ました。矢指ヶ浦海水浴場です。海岸線に沿って海産物工場のなどの被害を見ながら東に向かいます。水の流れた様子が見え分かります。小さな川に沿って海から来て引いていったようです。

途中で自転車の橋がそのまま車道に載せてあったところがありました。動いてしまったのでそこにおいた様な気もしますが、橋の架かっていた場所にはアンカーが無傷で両岸に数本ずつ残っています。その上にすっぽり置いてあっただけのような気もします。

飯岡に近づくにつれて被害が大きくなっています。2m程度の津波でこのような被害なら10mどようになってしまうのかと考えてしまいました。東北の被害の大きさを想像しました。

飯岡を抜けて銚子市に入ると高台なので見た被害は少しです。この辺では揺れより津波の被害が大きかったことようです。

銚子大橋は無事で、茨城県側に渡りました。液状化は千葉県より多い気がします。

運河は水運には便利ですが、津波には弱かったようです。

30年ほど前に神栖郵便局という現場があり、1日だけ手伝いにきましたが、その郵便局よりさらに海側に道路を通りました。

鹿島臨海鉄道鹿島臨海線は基盤が流されているところや踏切で保安器機が倒れているようなところもありました。

鹿島アントラーズの本拠地のスタジアムは廻りから見た限りでは異常がありませんでした。

行きは京葉道で帰りは東関道で11時から18時までの9時間、距離で310キロでした。海岸線で海拔15mくらいまでは津波が起こればどこでも危険だと感じてきました。

\*\*\*\*\*

住まいとまちづくりコープ 千代崎一夫

〒174-0072 板橋区南常盤台 1-38-11

TEL03-5986-1630 FAX 03-5986-1629

メール [sumaimachi@sumaimachi.net](mailto:sumaimachi@sumaimachi.net)

ホームページ <http://sumaimachi.net>

\*\*\*\*\*